教科	音楽	学年	第1学年

題材名	時数	サイス 関材の到達目標(題材のねらい)		題材のまとまりの評価規準	
超 7 石			知識•技能	思考·判断·表現	主体的に学習に取り組む態度
うたってうごいて みんなで おんがく ◆ひらいた ひらいた(共通 教材) ◆かたつむり(共通教材)	8	(1) 曲想と旋律や拍など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、範唱を聴いて歌う技能を身に付ける。 (2) 拍、速度、旋律、リズム、強弱、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもったり、曲の楽しさを見いだして聴いたりする。 (3) 歌ったり、音楽に合わせて体を動かしたりする活動に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、小学校生活の始まりを明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。	想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付い ている。		
校歌・江戸川区歌	3	(1) 曲想とリズム、旋律、変化や歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、自分の歌声及び発音に気をつけて歌う技能を身に付ける。 (2)リズム、旋律、変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取り、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。 (3)江戸川区や大杉小学校の歌に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、大杉小学校の児童としての意識を高める。	歌声及び発音に気をつけて歌う技能を身に付けて	生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取り、聴き取っ	取り組もうとしている。
はくとリズム	7	(1) 曲想と、リズムや拍など音楽の構造との関わりや、身の回りの様々な音の特徴について、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、互いの声や音、伴奏を聴き、拍に合わせてリズム表現する技能や、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりして表現する技能を身に付ける。(2) リズムや拍などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについての思いをもったり、音遊びを通して音楽づくりの発想を得たりする。(3) 拍して台楽づくりの発想を得たりする。(3) 拍し合わせていろいろなリズムで表現したり歌ったりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リズムや拍などに親しむ。	くとともに、範奏を聴いたり、リズム譜などを見たりして演奏する技能を身に付ける。 〇身の回りの様々な音の特徴に気付き、即興的に音を選んだりつなげたりして表現する技能を身に付けている。		○拍に合わせていろいろなリズムで表現することに 興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協 働的に学習活動に取り組もうとしている。

〈にっぽんのうた みんなのう た〉 「うみ」(共通教材)	2	に気付くとともに、自分の歌声及び発音に気を付けて歌う 技能を身に付ける。	関わりに気付いている。	○旋律や拍を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったこととで取って考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。	活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
どれみとなかよし	4	(1) 曲想と音階など音楽の構造との関わりに気付くとともに、音高を体などで表現する活動などを通して、階名で模唱したり暗唱したりする技能を身に付ける。 (2) 音階、旋律、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。 (3) 階名で表現したり、体などを動かしながら歌ったりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、階名に親しむ。	ている。	〇音階、旋律、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。	する学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、
くこんにちは けんばんハー モニカ〉	18	(1) 鍵盤ハーモニカの音色と演奏の仕方との関わりに気付くともに、鍵盤ハーモニカの扱い方や鍵盤の位置、息のつかい方など基礎的な演奏技能や、思いに合った表現をするために必要な、リズム潜などを見て演奏する技能を身に付ける。 (2) 旋律、速度、リズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲に合った表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもつ。 (3) 鍵盤ハーモニカで様々な表現をすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、鍵盤楽器に親しむ。	に気付いている。 〇鍵盤ハーモニカの扱い方や鍵盤の位置、息のつかい方など基礎的な演奏技能や、思いに合った表現をするために必要な、リズム譜などを見て演奏す	表現を工夫し、どのように演奏するかについて思い	もち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に
うたの もりあがり	2	合った表現をするために必要な、階名で模唱したり暗唱したりする技能や、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わ	詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。 〇思いに合った表現をするために必要な、階名で模唱したり暗唱したりする技能や、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けてい	よさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現	を捉えることに興味をもち、音楽活動を楽しみなが ら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしてい

ねいろと つよさ ⊚ぜんそうきょく	7		て、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付いたり、曲想と音色や強弱などの音楽の構造との関わりについて気付いたりしている。 〇発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたり、音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくったり	通して音楽づくりの発想を得たり、どのように音を音楽にしていくかについて思いをもったり、曲や演奏の楽しさを見いだし、曲全体を味わって聴いたりしてい	学習などに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、 主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
うたでまねっこ	4	(1) 曲想と、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わり に気付くとともに、思いに合った表現をするために必要 な、互いの歌声や伴奏を聴いて声を合わせて歌ったり、 拍に合わせてリズム表現したりする技能を身に付ける。 (2) フレーズや呼びかけとこたえなどを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。 (3) 聴き合って歌う学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、交互唱に親しむ。	わせてリズム表現したりする技能を身に付けてい	○フレーズや呼びかけとこたえなどを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。	
(にっぽんのうた みんなのうた) た) 「ひのまる」(共通教材)	1	や面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。 (3)歌詞の表す情景を想像することや、旋律の特徴を捉えることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に学習に取り組み、日本のうたに親しむ。	の関わりに気付く。 の階名で模唱したり暗唱したりする技能を身に付けている。 の互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う 技能を身に付けている。	○旋律や音階を聴き取り、それらの働きが生み出す よさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取った ことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想 を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについ て思いをもっている。	を捉えることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
〈おとの スケッチ〉 ねこの なきごえで あそぼう	3	(1) 曲想と、音色や強弱、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりについて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即向に声を選んだりつなげたりして表現する技能を身に付ける。 (2) 音色や強弱、呼びかけとこたえなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、声による音遊びを通して音楽づくりの発想を得る。 (3) いろいろな声で表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、生活の中の様々な音や音楽に親しむ。	〇曲想と、音色や強弱、呼びかけとこたえなど音楽 の構造との関わりについて気付いている。 〇発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に声を選んだりつなげたりして表現する技能を身に付けている。	それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりに	〇いろいろな声で表現することに興味をもち、音楽 活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に 取り組もうとしている。

おんがくのながれ	3	(1) 曲想と、旋律の反復と変化、合いの手など音楽の構造との関わりに気付く。 (2) 旋律、反復、変化、呼びかけとこたえなどを聴き取り、 それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、 聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、 曲の楽しさを見いだし、曲全体を味わって聴く。 (3) 曲想を感じ取ったり、音楽が表している情景を想像して聴いたりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、標題音楽やオーケストラの響きに親しむ。	〇曲想と、旋律の反復と変化、合いの手など音楽 の構造との関わりに気付いている。		
みんなのおんがく	2	(1) 曲想とリズムなど音楽の構造との関わりやリズムのつなげ方や重ね方の特徴に気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて音を合わせて歌う技能や、音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくる技能を身に付ける。 (2) 拍やリズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように音を音楽にしていくかについて思いをもつ。 (3) 歌詞の表す情景を想像しながら歌ったり、リズムを感じて表現したりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。	ている。 〇思いに合った表現をするために必要な、互いの 歌声や伴奏を聴いて声を合わせて歌う技能や、音 楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくる技能を身	出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこと	を感じて表現したりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取
〈おとの スケッチ〉 ほしの おんがくを つくろう	2	関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定された条件に基づいて、即興的に音を選んだり、できた旋律を友達とつなげたりして簡単な音楽をつくる技能を身に付ける。	○旋律の特徴について、それが生み出す面白さなどと関わらせて気付いている。 ○発想を生かした表現をするために必要な、設定された条件に基づいて、即興的に音を選んだり、できた旋律を友達とつなげたり重ねたりして簡単な音楽をつくる技能を身に付けている。	取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように音を音楽にしていくか	○短い旋律をつくったり、それをつなげたり重ねたりすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
〈めざせ がっきめいじん〉 「すずめが ちゅん」	2	(1) 曲想と歌詞の内容との関わりや、ふさわしいアーティキュレーションに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、範奏を聴いたり、リズム譜などを見たりして演奏する技能を身に付ける。 (2) 旋律を聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、歌詞や曲想に合った表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもつ。 (3) 楽器を演奏したり音を聴き合ったりすることを楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、鍵盤楽器に親しむ。	ティキュレーションに気付いている。 〇思いに合った表現をするために必要な、範奏を聴いたり、リズム譜などを見たりして演奏する技能を身に付けている。	さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこと との関わりについて考え、歌詞や曲想に合った表現	みながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もう

教科	辛率	学年	第2学年
1 3217		, , , ,	カー・ファー

〈巻頭教材〉 「朝の リズム」	2	(1) 曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴きながら、声を合わせて歌ったり、拍に合わせてリズム打ちしたりする技能を身に付ける。 (2) 旋律やリズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。 (3) 歌に合わせてリズムを打つことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽を愛好する心情を育む。	や、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに 気付いている。 〇思いに合った表現をするために必要な、互いの 歌声や伴奏を聴きながら、声を合わせて歌ったり、	〇旋律やリズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。	楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動
校歌 · 江戸川区歌	3	(1) 曲想とリズム、旋律、変化や歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、自分の歌声及び発音に気をつけて歌う技能を身に付ける。 (2) リズム、旋律、変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取り、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。 (3) 江戸川区や大杉小学校の歌に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、大杉小学校の児童としての意識を高める。	○曲想とリズム、旋律、変化や歌詞の表す情景や 気持ちとの関わりに気付いている。 ○思いに合った表現をするために必要な、自分の 歌声及び発音に気をつけて歌う技能を身に付けて いる。		
〈スキルアップ〉 手びょうしリレーで あそぼう	2	(1) 手拍子による様々な音の特徴に、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりする技能を身に付ける。 (2) 強弱、タイミング、打つ回数、音色などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととのじ取ったこととの関わりについて考え、音遊びを通して音楽づくりの発想を得る。 (3) 手拍子で様々な表現をする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、身の回りの様々な音や音楽に親しむ。	○手拍子による様々な音の特徴に、それらが生み 出す面白さなどと関わらせて気付いている。 ○発想を生かした表現をするために必要な、設定し た条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげた りする技能を身に付けている。	り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わり	〇手拍子で様々な表現をする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動 に取り組もうとしている。
強さと はやさ	7	わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。	の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。 〇思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。	それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りな	○強弱や速度の変化、反復や呼びかけとこたえに 気付いて歌ったり聴いたりする学習に興味をもち、 音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

はくや ドレミと なかよし	7	た表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、 即興的に音を選んだりつなげたりして表現する技能や、ド	曲想と歌詞の表す情景との関わりに気付いている。 〇発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりして表現する技能や、階名で模唱したり、リズム譜	じ取ったこととの関わりについて考え、言葉とリズム との関わりや曲想を感じ取って表現を工夫し、どの	〇歌に合わせてリズムを打つことや鍵盤楽器の演奏に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的協働的に学習活動に取り組もうとしている。
(音の スケッチ) 音の かさなりや リズムを えらんで 合わせよう	3	に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて で簡単な音楽をつくる技能を身に付ける。	れらが生み出す面白さなどと関わらせて気付いている。 〇思いに合った表現をするために必要な、音楽の 仕組みを用いて、簡単な音楽をつくる技能を身に付	生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように音を音楽にしていくかについて思いをもってい	音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活
〈めざせ 楽き名人〉 「かっこう」 「ドレミの トンネル」	5	(1) 楽器の音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに、「指くぐり」「指またぎ」の奏法や、思いに合った表現をするために必要な、範奏や伴奏を聴いたり、リズム譜などを見たりして演奏する技能を身に付ける。 (2) 旋律、拍、速度などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもつ。 (3) ドレミで歌ったり演奏したりすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、鍵盤楽器に親しむ。	いる。 〇「指くぐり」「指またぎ」の奏法や、思いに合った表現をするために必要な、範奏や伴奏を聴いたりリズム譜などを見たりして演奏する技能を身に付けてい	ことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するか	音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活
きょくに 合った 歌い方	4	(1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付ける。(2) 旋律や音色などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもったり、曲や演奏の楽しさを見いだして聴いたりする。(3) 曲想を感じ取って表現を工夫したり、旋律や音色などをていねいに聴いたりする活動など興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、様々な音楽に親しむ。			習活動に取り組もうとしている。

(音の スケッチ) どんな 音が きこえるかな	2	(1) 身の回りの様々な音の特徴について、それらの生み出す面白さなどと関わらせて気付くとともに、思いを表すのに必要な、設定された条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりして表現する技能を身に付ける。(2)リズム、強弱を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音遊びを通して、音楽づくりの発想を得る。 (3) 身の回りの音を探したり聴いたりすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、生活の中の様々な音に親しむ。	的に音を選んだりつなげたりして表現する技能を身	すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音	○身の回りの音を探したり聴いたりすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に 学習活動に取り組もうとしている。
音色とリズム	4	付けて楽器を演奏する技能を身に付ける。	ている。 〇思いに合った表現をするために必要な、音色に 気を付けて楽器を演奏する技能を身に付けている。		○楽器の音色やリズムに興味をもち、音楽活動を 楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組 もうとしている。
(にっぽんのうた みんなのうた) た) 「夕やけ こやけ」(共通教 材)	2	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律やフレーズを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。 (3) 歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。 〇思いに合った表現をするために必要な、自分の 歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付けて	〇旋律やフレーズを聴き取り、その働きが生み出す よさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこ ととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現 を工夫し、どのように歌うかについて思いをもってい る。	ち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学
〈めざせ 楽き名人〉 「こぎつね」	7	(1) 曲想とフレーズなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、手の移動などの奏法や、思いに合った表現をするために必要な、階名で模唱したり範奏を聴いて演奏したりする技能を身に付ける。 (2) 旋律やフレーズ、反復を聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもつ。 (3) 曲想を生かした演奏に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、鍵盤楽器やドイツ民謡に親しむ。	想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。 〇手の移動などの奏法や、思いに合った表現をするために必要な、階名で模唱したり範奏を聴いて演	取って表現を工夫し、どのように演奏するかについ	〇曲想を生かした演奏に興味をもち、音楽活動を楽 しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組も うとしている。

おまつりの音楽	3	(1) 曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 音色やリズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、演奏の楽しさを見いだして聴く。 (3) いろいろな太鼓の音に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、お祭りの音楽に親しむ。	付いている。 〇思いに合った表現をするために必要な、互いの 歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に 付けている。	み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ 取ったこととの関わりについて考え、演奏の楽しさを	しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組も
〈音の スケッチ〉 おまつりの 音楽を つくろう	2	(1) 太鼓の音やリズムのつなげ方の特徴に、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつないだりして表現する技能を身に付ける。 (2) リズムを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、簡単なリズムをつくることを通して音楽づくりの発想を得る。 (3) 太鼓のリズムをもとに音楽をつくることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、和太鼓による音楽に親しむ。	が生み出す面白さなどと関わらせて気付いている。 〇思いに合った表現をするために必要な、音楽の	白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、簡単なリズムをつくるこ	
クリスマスソングを歌おう	2	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、互いの声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律や速度などを聴き取り、それらの生み出すよさや面白きを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の楽しさを見いだして聴いている。 (3) 曲想や、歌詞と旋律との関わりを感じ取って聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、季節や行事に関わる歌に親しむ。	歌詞の表す情景や気持ちどの関わりに気付いている。 〇思いに合った表現をするために必要な、互いの 声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付	さや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の楽しさを見いだして聴いている。	とに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・
音楽のながれ	2	(1) 曲想と音色など音楽の構造との関わりに気付く。(2) 音色、旋律、反復、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の楽しさを見いだし、曲全体を味わって聴く。(3) 音楽の構造に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、標題音楽やオーケストラの響きに親しむ。		〇音色、旋律、反復、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の楽しさを見いだし、曲全体を味わって聴いている。	がら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

くりかえしとかさなり	3	想と歌詞の表す情景との関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、互いの声や楽器の音を	〇思いに合った表現をするために必要な、互いの 声や楽器の音を聴き、声や音を合わせて演奏する	○反復、音の重なり、速度などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取って表現をエ夫し、どのように演奏するかについて思いをもったり、曲の楽しさを見いだして聴いたりしている。	楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動 に取り組もうとしている。
みんなの音楽	4	歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 音色や音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生	曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。 〇思いに合った表現をするために必要な、互いの	が生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き 取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考 え、曲想に合った表現を工夫し、どのように演奏した	〇曲想を感じ取って歌ったり聴いたりすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
(にっぽんのうた みんなのうた) たり 「春が きた」(共通教材)	2	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、自分の歌声や発音に気を付けて歌う技能や、階名で模唱したり暗唱したりする技能を身に付ける。 (2) 旋律などを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。 (3) 歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。	〇旋律などを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。	ち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学
(音の スケッチ) みんなの 音楽時計を つくろう	2	能を身に付ける。	と関わらせて気付いている。 〇思いに合った表現をするために必要な、音楽の 仕組みを用いて簡単な音楽をつくる技能を身に付け ている。	〇音楽の縦と横との関係や強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように音を音楽にしていくかについて思いをもったり、自分たちのつくった音楽と共通するところや、曲の楽しさを見いだして聴いたりしている。	ち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学 習活動に取り組もうとしている。

教科	ŧ	音楽	学年		第3学年				
〈巻頭教材「小さな世」 〈スキルア 「ア ラム +	界」	わりについて気付い ね方の特徴についく どと関わらせながらな旋律、伴奏では な旋律、基現する打 たりして、な、旋律、面 たり出いで、 生みとと感じ取ったに いったで、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で	いて、声を合わせていい。 、即興的に音を選択、 、即興的に音を選択、 能を身に付きたり取 音の重なりを聴きじ取 さいとを感図をもいしこととの関わりにつしまいい意図をものを発想をそれ でいるの発味をそれ でいる側がに学習活動 でいる動かに学習活動	のつなげ方白や電すよさや面ではである歌声や副次にしているがあり、のう技能組にる。 したりは れいこう したいり ながえ いいしょ ひりょう はいりょう できまり はいまり する はいまり する また、音楽活動を楽また、音楽活動を楽また。	○曲想とリズム、旋律、音の重なりの関わりについて気付いている。 ○音やフレーズのつなげ方や重ねて、それらが生み出すよさや面白さながら気付いている。 ○互いの歌声や副次的な旋律、伴を合わせて歌う技能を身に付けて「 ○設定した条件に基づいて、即興的組み合わせたりして表現する技育る。	方の特徴についなどと関わらせ奏を聴いて、声いる。 めに音を選択した	きが生み出すよさや面白さ、美 ら、聴き取ったことと感じ取ったこ いて考え、どのように歌うかにつ もっている。 の重なりを聴き取り 生み出すよさや面白さ、美しさを き取ったことと感じ取ったこととの	こさを感じ取りながこととの関わりにつ いて思いや意図を り、それらの働きが 感じ取りながら、聴 の関わりについて考	○輪唱やパートナーソングに興味をもち、音楽活動 を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り 組もうとしている。
江戸川区	歌•校歌	ために必要な、自分能を身に付ける。 (2)リズム、旋律、 出すよさや面としい じ取ったこととの関 表現を工夫し、どの (3)江戸川区や大、 を楽しみながら、主	すくとともに、思いに食	合った表現をする 気をつけて歌う技 いらの働きが生み きも取ったことと感 曲想を感じ取って で思いをもつ。 でをもち、音か楽活動 に取り組み 活動に取り組み	〇曲想とリズム、旋律、変化や歌詞 気持ちとの関わりに気付いている。 〇思いに合った表現をするために 歌声及び発音に気をつけて歌う技いる。	必要な、自分の 能を身に付けて	○リズム、旋律、変化を聴き取り 生み出すよさや面白さ、美しさを たことと感じ取ったこととの関わ 起を感じ取って表現を工夫し、と いて思いをもっている。	感じ取り、聴き取っ りについて考え、曲	
<i>t=</i> >	のうた みんなのう 」(共通教材)	の内容との関わりに表現をするためになる。 を現をするためになる。 で、自然で無理のが (2) 旋律などを聴き感じ取りながら、曲 うに歌うかについて (3) 歌詞や曲想を生	こ気付くともに、思い必要な、呼吸や発音ない歌い方で歌う技技に取り、それらの働きに取り、それらの働きに思いや意図をもつ。といいた表現である。 といいでないないない。 といいて表現するのは、 といいて表現するのは、 といいてまないないない。 といいてよれいない。 といいてよればいない。 といいてよればいない。 といいてよればいない。 といいてよればいない。 といいてはいない。 といいている。 といいてはいいない。 といいている。 といいている。 といいではいいない。 といいではいいない。 といいではいいではいいではいいではいいではいいではいいではいいではいいではいいで	いや意図に合ったの仕方に気を付けまを身に付ける。が生み出すよさを見を工夫し、どのよに興味をもち、音	〇曲想と旋律など音楽の構造との 歌詞の内容との関わりに気付いて 〇思いや意図に合った表現をする 呼吸や発音の仕方に気を付けて、 い歌い方で歌う技能を身に付けてい	いる。 ために必要な、 自然で無理のな	さを感じ取りながら、曲の特徴を し、どのように歌うかについて思	捉えた表現を工夫	○歌詞や曲想を生かして表現することに興味をも ち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学 習活動に取り組もうとしている。

楽ふとドレミ	2	(1) 曲想と音階など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、範唱を聴いたりハ長調の楽譜を見たりして歌う技能を身に付ける。(2) 音の重なりや音階などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。(3) ハ長調の音階で表現する活動に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音階や鍵盤楽器に親しむ。	歌詞の内容との関わりに気付いている。 〇思いや意図に合った表現をするために必要な、 範唱を聴いたりハ長調の楽譜を見たりして歌う技能	が生み出すよさや面白さを感じ取りながら、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについ	〇ハ長調の音階で表現する学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
(にっぽんのうた みんなのうた) た) 「茶つみ」(共通教材)	2	(1) 曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律・リズム、反復などを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	や、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。	〇旋律、リズム、反復などを聴き取り、その働きが 生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取った ことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の 特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかにつ いて思いや意図をもっている。	ち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学
〈こんにちは リコーダー〉	6	(1) リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付け、互いの音や件奏を現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりする技能を身に付ける。 (2) 音色や旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、即興的に表現することを通して音楽づくりの発想を得たり、リコーダーの演奏のよさを見いだして聴いたりする。 (3) リコーダーで様々な表現をすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リコーダーに親しむ。	いている。 〇思いや意図に合った表現をするために必要な、 音色や響きに気を付け、互いの音や伴奏を聴いて 音を合わせて演奏する技能や、発想を生かした表 現をするために必要な、設定した条件に基づいて、 即興的に音を選んだりつなげたりする技能を身に付	出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き	〇リコーダーで様々な表現をすることに興味をもち、 音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活 動に取り組もうとしている。
ひびきのある歌声	2	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付け、自然で無理のない歌い方で歌う技能や、ハ長調の楽譜を見て歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律、音色、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 旋律の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、歌声や合唱の響きに親しむ。	歌詞の内容との関わりに気付いている。 〇思いや意図に合った表現をするために必要な、	が生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、 聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて 考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように	〇旋律の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

(音のスケッチ) いろいろな声で表げんしよう	(1) いろいろな声の響きやそれらの組み合わせの特徴、つなげ方や重ね方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなど関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に声の出し方を選択したり声を組み合わせたりして表現する技能を身に付ける。 (2) 声の高さや長さ、音色、強弱などを聴き取り、それらが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して音楽づくりの発想を得る。 (3) いろいろな声で表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、生活の中の様々な音や音楽に親しむ。	み出すよさや面白さなどと関わらせて気付いている。 〇発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に声の出し方を選択したり り声を組み合わせたりして表現する技能を身に付け	れらが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して音楽づくりの発	〇いろいろな声で表現することに興味をもち、音楽 活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に 取り組もうとしている。
〈にっぽんのうた みんなのうた〉 た〉 「うさぎ」(共通教材)	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。(2) 旋律などを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。(3) 季節との関わりや曲想に合った表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	歌詞の内容との関わりに気付いている。 〇思いや意図に合った表現をするために必要な、 呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のな	〇旋律などを聴き取り、その働きが生み出すよさを 感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの 関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫 し、どのように歌うかについて思いや意図をもってい る。	ち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学
〈めざせ 楽き名人〉 「かえり道」 「レッツゴー ソーレー」	(1) リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの音や伴奏を聴きながら演奏する技能や、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりする技能を身に付ける。 (2) 音色、旋律、速度などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現をエ夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 旋律の特徴を生かしてリコーダーで表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リコーダーに親しむ。	いている。 〇思いや意図に合った表現をするために必要な、 互いの音や伴奏を聴きながら演奏する技能や、発 想を生かした表現をするために必要な、設定した条 件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりす	が生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと 感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴 を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかにつ	○旋律の特徴を生かしてリコーダーで表現すること に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協 働的に学習活動に取り組もうとしている。

せんりつと音色	3	(1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付く。 (2) 音色、旋律、反復、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴く。 (3) 旋律の変化を捉えて演奏を聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、バイオリンやチェロの演奏に親しむ。	気付いている。	働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き	
曲に合った歌い方	3	歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能や、楽器で副次的旋律を演奏する技能を身に付ける。	想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 〇思いや意図に合った表現をするために必要な、 互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技 能や、楽器で副次的旋律を演奏する技能を身に付 けている。	れらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き 取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考 え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌う	〇曲想を生かして表現する学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に 取り組もうとしている。
(にっぽんのうた みんなのうた) たり 「ふじ山」(共通教材)	2	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方、姿勢に気を付け、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律やリズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	歌詞の内容との関わりに気付いている。 〇思いや意図に合った表現をするために必要な、	み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ	〇歌詞や曲想を生かして表現することに興味をも ち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学 習活動に取り組もうとしている。

日本と世界の音楽	7	もに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴き、声を合わせて歌ったり、体を動かしたり、演奏したりする技能を身に付ける。	〇思いや意図に合った表現をするために必要な、 互いの歌声や伴奏を聴き、声を合わせて歌ったり楽 器を演奏したり体を動かしたりする技能を身に付け ている。	重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉	現したりすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
(音のスケッチ) ばんそうに合わせてせんり つをつくろう「雪のおどり」	2	た条件に基づいて、伴奏を聴きながら即興的に音を選択 したり、リレーしたりして表現する技能を身に付けている。 (2) 音色、音楽の縦と横との関係、音の重なりなどを聴き	ている。 〇発想を生かした表現をするために必要な、設定された条件に基づいて、伴奏を聴きながら即興的に 音を選択したり、リレーしたりして表現する技能を身 に付けている。	聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、ど	〇曲想を生かして表現する学習に興味をもち、音楽 活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に 取り組もうとしている。
パートの役わり	4	くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの楽器の音を聴き、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。	〇曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりに 気付いている。 〇思いや意図に合った表現をするために必要な、 互いの楽器の音を聴き、音を合わせて演奏する技 能を身に付けている。		〇曲想を感じ取って聴く学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

音楽のききどころ	4	(1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付く。 (2) 音色、旋律、反復、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見いだし、曲全体を味わって聴く。 (3) 楽器の音色や曲の流れを捉えて聴く学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの響きに親しむ。	気付いている。	働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き	〇楽器の音色や曲の流れを捉えて聴く学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に 学習活動に取り組もうとしている。
思いに合った表げん	5	想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を	〇思いや意図に合った表現をするために必要な、	○旋律やリズム、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	ち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生か して、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとして
〈音のスケッチ〉 音のひびきや組み合わせを 楽しもう	3	て、それらが生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設	せて気付いている。 〇発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付けている。	出すよさや面白さなどを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得て	味をもち、主体的・協働的に音楽づくりの学習に取り 組もうとしている。

教科	音楽	学年	第4学年
----	----	----	------

巻頭教材「ありがとうの花」	2	や意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や 伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。	わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 〇思いや意図に合った表現をするために必要な、 互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技		て表現したりする活動に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組
江戸川区歌・校歌	2	(1) 曲想とリズム、旋律、変化や歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、自分の歌声及び発音に気をつけて歌う技能を身に付ける。 (2) リズム、旋律、変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取り、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取ったこととのように歌うかについて思いをもつ。 (3) 江戸川区や大杉小学校の歌に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、大杉小学校の児童としての意識を高める。			
<スキルアップ>早口早口言葉でラップを楽しもう!		に、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない声で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 言葉の面白さを生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、輪唱に親しむ。	呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない声で「早口」を歌う技能を身に付けている。	れらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現をエ夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	ち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
(にっぽんのうた みんなのうた) た) 「さくら さくら」(共通教材) ◎さくら変そう曲	2	自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。	歌詞の内容との関わりに気付いている。 〇思いや意図に合った表現をするために必要な、 呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない歌 い方で歌う技能を身に付けている。	よさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取った	活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

はくと せんりつラバースコ ンチェルト©メヌエット©トル コ行進曲メリーさんの羊エー デルワイス	6	(1) 曲想と拍や速度など音楽の構造との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や音、伴奏を聴いて声を合わせて歌ったり、楽器を演奏したりする技能を身に付ける。 (2) 拍や旋律、強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見いだして聴いたりする。 (3) 拍子の特徴を捉えて表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、いろいろな拍子の音楽に親しむ。	付いている。 〇思いや意図に合った表現をするために必要な、 互いの歌声や音、伴奏を聴いて声を合わせて歌っ		〇拍子の特徴を捉えて表現することに興味をもち、 音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
ひびきのある歌声	4	呼びかけとこたえとの関わりや、曲想と歌詞の内容との 関わりに気付くとともに、互いの歌声や副次的旋律、伴奏 を聴いて声を合わせて歌う技能を身に付ける。	復、呼びかけとこたえや、歌詞の内容との関わりに	えを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白 さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ	○いろいろな歌声を聴くことに興味をもち、音楽活動 を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り 組もうとしている。
くにっぽんのうた みんなのうた〉 た〉 「まきばの朝」(共通教材)	1	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴き、声を合わせて歌う技能を身に付ける。(2) 旋律などを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	歌詞の内容との関わりに気付いている。 〇思いや意図に合った表現をするために必要な、 互いの歌声や伴奏を聴き、声を合わせて歌う技能を	〇旋律などを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	ち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学 習活動に取り組もうとしている。
〈音のスケッチ〉 音の動き方を生かしてせん りつをつくろう	3	(1) 音の動き方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり、組み合わせたりして表現する技能を身に付ける。 (2) 旋律やフレーズを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得ている。 (3) 音の動き方を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、旋律やフレーズに親しむ。	〇音の動き方の特徴について、それらの生み出す よさや面白さなどと関わらせて気付いている。 〇発想を生かした表現をするために必要な、設定し た条件に基づいて、即興的に音を選択したり、組み 合わせたりして表現する技能を身に付けている。	○旋律やフレーズを聴き取り、それらの働きが生み 出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこと と感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に 表現することを通して、音楽づくりの発想を得てい る。	ち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学

〈めざせ 楽器名人〉 「ハロー サミング」 「もののけ姫」から	7	(1) リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付けて、互いの音や副次的な旋律、伴奏を聴き、音を合わせて演奏する技能及びサミングの技能を身に付ける。 (2) 旋律や音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 高い音をきれいに響かせることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リコーダーの二重奏、二部合奏に親しむ。	いている。 〇思いや意図に合った表現をするために必要な、 音色や響きに気を付けて、互いの音や副次的な旋律、伴奏を聴き、音を合わせて演奏する技能及びサ	の働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏する	活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に
曲に合った歌い方	4	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	詞の内容との関わりに気付いている。 〇思いや意図に合った表現をするために必要な、 呼吸や発音に気を付けて、自然で無理のない歌い	〇旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現をエ夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に
かけ合いと重なり	3	(1) 曲想と、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりに気付く。(2) 音色、呼びかけとこたえ、音の重なり、旋律、反復、変化を聴き取り、それらの働きのよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見いだし、曲全体を味わって聴く。(3) 楽器の響きやかけ合いなどの面白さを捉えて聴く学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの響きに親しむ。	わりに気付いている。	〇音色、呼びかけとこたえ、音の重なり、旋律、反復、変化を聴き取り、それらの働きのよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見いだし、曲全体を味わって聴いている。	○楽器の響きやかけ合いなどの面白さを捉えて聴く 学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体 的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
《にっぽんのうた みんなのうた〉 た》 「もみじ」(共通教材)	3	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や副次的な旋律、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律や音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や曲想、声部の役割を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたや二部合唱に親しむ。	歌詞の内容との関わりに気付いている。 〇思いや意図に合った表現をするために必要な、 互いの歌声や副次的な旋律、伴奏を聴いて、声を	の働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取っ	○歌詞や曲想、声部の役割を生かして表現すること に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協 働的に学習活動に取り組もうとしている。

日本と世界の音楽	6 (1) 曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能や、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付ける。 (2) 旋律や音色、リズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかにつして思いか意図をもったり、音楽のよさを見いだし、味わって聴いたりする。 (3) 我が国や諸外国に伝わるいろいろな音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、生活の中から生まれた多様な音楽に親しむ。	びかけとこたえ、変化との関わりに気付いている。 〇呼吸や発音に気を付けて、自然で無理のない歌 い方で歌う技能を身に付けている。 〇反復や変化を用いて音楽をつくる技能を身に付けている。	○音色、リズム、旋律、音の重なり、反復、変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりに興味をもち、音楽しないについて考え、音楽のよさを見いだし、味わって聴いている。 ○音色、旋律、呼びかけとこたえを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったことの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 ○音色、リズム、音の重なり、反復、変化を聴き取り、それらが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったことの関わりについて考え、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。	活
(音のスケッチ) 音階をもとにして 音楽をつくろう	2 (1) 様々な管階の響きの特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付ける。 (2) 旋律や音階などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや、音階による旋律の雰囲気の違いを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得る。 (3) 音階をもとにして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本の旋律に親しむ。	み出すよさや面白さなどと関わらせて気付いている。 〇発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付けている。		
パートの役わり	4 (1) 曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音色に気を付け、互いの音を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。 (2) フレーズや音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 曲想や声部の役割を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、タンゴの音楽や合奏に親しむ。	気付いている。 〇思いや意図に合った表現をするために必要な、 音色に気を付け、互いの音を聴いて、音を合わせて 演奏する技能を身に付けている。	り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取 味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わり 的に学習活動に取り組もうとしている。	
音楽のききどころ	3 (1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付く。 (2) 音色、旋律、反復、変化、強弱、速度などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見いだし、曲全体を味わって聴く。 (3) 曲想とその変化を捉えて聴く学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの響きに親しむ。	気付いている。	〇音色、旋律、反復、変化、強弱、速度などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見いだし、曲全体を味わって聴いている。	

思いに合った表げん(器楽)	3	の音や伴奏を聴き、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。	ている。 〇思いや意図に合った表現をするために必要な、 互いの音や伴奏を聴き、音を合わせて演奏する技 能を身に付けている。		〇音を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
思いに合った表げん(歌唱)	3	を合わせて歌う技能を身に付ける。		の働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、 聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて	○声を合わせて歌うことに興味をもち、音楽活動を 楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協 働的に学習活動に取り組もうとしている。
〈音のスケッチ〉 役わりをもとに音楽をつくろ う	2	(1) フレーズなどのつなげ方や重ね方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さに関わらせて気付くともに、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。 (2) フレーズ、呼びかけとこたえ、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりして表現を工夫する。 (3) 役割を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽の縦と横との関係に親しむ。	いている。 〇発想を生かした表現をするために必要な、設定された条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み	関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさ や面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ 取ったこととの関わりについて考え、どのようにまと	○役割を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
〈いろいろな歌声を楽しもう〉 歌げき「魔笛」から	3	(1) 曲想と、音色や旋律など音楽の構造との関わりに気付く。 (2) 音色や旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出す よさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと 感じ取ったこととの関わりについて考え、演奏のよさを見 いだして聴く。 (3) いろいろな歌声の特徴を捉えて音楽を聴くことに興味 をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習 活動に取り組み、歌劇の音楽に親しむ。	〇曲想と、歌声や旋律など音楽の構造との関わりに 気付いている。	出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き	〇いろいろな歌声の特徴を捉えて音楽を聴くことに 興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協 働的に学習活動に取り組もうとしている

教科	音楽	学年	第5学年			
〈スキルアップ〉 「クラップ フレンズ」	るとともに、互いの 能を身に付ける。 (2)リズム、強さ、。 すよさや面も、き と感じ取ったことと さわしい 裏現をエ: いや意図で表現をも (3)全員で表現。をそ 楽しみながら、主作	・	する技解している。 〇互いの音を聴いて、音を合われ なきの出と たこと 後にふ かいて思	せて演奏する技能	〇リズム、強弱、変化を聴き取り、それらの働きが 生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考 え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのよう に演奏するかについて思いや意図をもっている。	
校歌・江戸川区歌	との関わりに理解 ために必要な、も 能を身に付ける。 〇リズム、旋白・ マリスとのは 取ったこととの関わ 現をエナーにの大人 を楽しみながら、当	するとともに、思いに合った表	と感じ って表 ※活動	る。 に必要な、自分の 技能を身に付けて	〇リズム、旋律、変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取り、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫しどのように歌うかについて思いをもっている。	○江戸川区や大杉小学校の歌に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
〈にっぽんのうた みんなのうた〉 た〉 「こいのぼり」(共通教材)	の内容との関わり 図に合った表現を に気を付けて、自 歌う技能を身に付 (2) 旋律、リロンを 取ったこととの関れ い表現を もつ。 (3) 歌詞や曲の特	について理解するとともに、思するために必要な、呼吸や発きない。無理のない、響きのある歌ける。 強弱などを聴き取り、それらの 遂じ取りながら、聴き取ったこと つりについて考え、曲の特徴に どのように歌うかについて思い 徴を生かして表現することに興 しみながら、主体的・協働的に	いや意 歌詞の内容との関わりについてす 〇思いや意図に合った表現をすい方で 呼吸や発音の仕方に気を付けてい、響きのある歌い方で歌う技能 る。	理解している。 るために必要な、 、自然で無理のな	〇旋律、リズム、強弱などを聴き取り、それらの生み 出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこと と感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴 にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについ て思いや意図をもっている。	をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に 学習活動に取り組もうとしている。

和音や低音のはたらき	4	(1) 曲想と音の重なりや和音の響きなど音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、ハ長調の楽譜を見て歌ったり演奏したりする技能を身に付ける。(2) 音の重なりや和音の響きなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 和音や低音の働きに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、ハ長調の主要三和音に親しむ。	との関わりについて理解している。 〇思いや意図に合った表現をするために必要な、 ハ長調の楽譜を見て歌ったり演奏したりする技能を	たことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲	〇和音や低音の働きに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
〈音のスケッチ〉 和音に合わせてせんりつを つくろう	3	(1) 和音と旋律の関わり、旋律のつなげ方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解するともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。 (2) 旋律や和音の響きなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音を音楽へと構成することを通して、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。 (3) 和音と旋律との関わりや、和音に合わせて旋律をつくることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・観動的に学習活動に取り組み、ハ長調の主要三和音に親しむ。	について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解している。 〇思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付	○旋律や和音の響きなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音を音楽へと構成することを通して、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。	〇和音と旋律との関わりや、和音に合わせて旋律をつくることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
アンサンブルのみりょく(合唱)	6	響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 音の重なりや音楽の縦と横との関係などを聴き取り、	や、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴いて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。	り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、それぞれの形態の合唱の響きや演奏のよさを見いだして聴いたり、曲の特徴にふさわ	夫して表現することに興味をもち、音楽活動を楽し みながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もう

〈めざせ 楽器名人〉 「星笛」	3	(1) 曲想とフレーズなど音楽の構造との関わり、リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。 (2) 音色やフレーズ、拍、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらのよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 声部のかけ合いや重なりを生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リコーダーアンサンブルに親しむ。	解している。 〇思いや意図に合った表現をするために必要な、	〇音色やフレーズ、拍、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらのよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	○声部のかけ合いや重なりを生かして表現すること に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協 働的に学習活動に取り組もうとしている。
アンサンブルのみりょく 〈オーケストラ〉	3	(1) 曲想と楽器群の響きなど音楽の構造との関わりについて理解する。 (2) 音色、音の重なり、旋律、反復、変化などを聴き取り、それらのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさを見いだし、曲全体を味わって聴く。 (3) 楽器群の響きや作品の背景に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの音楽に親しむ。	について理解している。	〇音色、音の重なり、旋律、反復、変化などを聴き取り、それらのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさを見いだし、曲全体を味わって聴いている。	○楽器群の響きや作品の背景に興味をもち、音楽 活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に 取り組もうとしている。
〈にっぽんのうた みんなのうた〉 た〉 「赤とんぼ」	1	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律、強弱などを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 言葉の抑揚や曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本の歌曲に親しむ。	呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない、		に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協
パートの役わり	2	を合わせて演奏する技能を身に付ける。	詞の内容との関わりについて理解している。 〇思いや意図に合った表現をするために必要な、	○拍やフレーズ、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらのよさなどを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	〇曲の特徴にふさわしい表現をすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

日本の音楽	4	いて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音に気を付けて歌う技能を身に付ける。	〇思いや意図に合った表現をするために必要な、	ら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりにつ	〇我が国に伝わる音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりについて興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
豊かな表現	4	(1) 曲想と旋律や拍など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発声の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律や拍などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさなど感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 曲の特徴にふさわしい表現をする活動に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、合唱曲や日本のうたに親しむ。	曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 〇思いや意図に合った表現をするために必要な、 呼吸及び発声の仕方に気を付けて、自然で無理の ない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けてい	すよさなど感じ取りながら、聴き取ったことと感じ	〇曲の特徴にふさわしい表現をする活動に興味を もち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に 学習活動に取り組もうとしている。
〈音のスケッチ〉 いろいろな声で音楽をつくろ う	2	(1) 多様な声の響きやそれらの組合せの特徴について、それらの生み出すよさや面白さと関わらせて理解するともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に声を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付ける。 (2) 音色、音の重なり、強弱などを聴き取り、その面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得る。 (3) 詩をもとにしていろいろな声で表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、即興的な表現に親しむ。	て、それらの生み出すよさや面白さと関わらせて理解している。 の発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に声を選択したり組み合		味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働
〈にっぽんのうた みんなのうた〉 た〉 「スキーの歌」(共通教材)	2		歌詞の内容との関わりについて理解している。 〇思いや意図に合った表現をするために必要な、 各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて歌う技	〇旋律、リズム、反復、変化などを聴き取り、そのよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	ち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学

音楽のききどころ ⊚つるぎのまい	3	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりについて理解する。 (2) 旋律、反復、変化、呼びかけとこたえなどを聴き取り、そのよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見いだし、曲全体を味わって聴く。 (3) 曲の特徴を見いだしながら聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの響きに親しむ。	〇曲想と旋律など音楽の構造との関わりについて 理解している。	取り、そのよさや面白さを感じ取りながら、聴き取っ	〇曲の特徴を見いだしながら聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
思いをこめた表現(選択器楽)	3	(1) 曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。 (2) 音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 音を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。	る。 〇思いや意図に合った表現をするために必要な、 各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて	〇音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの 生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考 え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのよう に演奏するかについて思いや意図をもっている。	動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体
思いをこめた表現(選択歌唱)	3	(1) 曲想と音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感見わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 カさがら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。	内容との関わりについて理解している。 〇思いや意図に合った表現をするために必要な、	〇音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの 生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考 さ、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのよう に歌うかについて思いや意図をもっている。	楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協
〈音のスケッチ〉 ずれの音楽を楽しもう	2		理解している。	り、そのよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったことの関わりについて考え、音を音楽へと構成することを通して、どのように全体のまと	〇リズムのずれの面白さを生かして表現することに 興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協 働的に学習活動に取り組もうとしている。

〈変奏曲を楽しもう〉	2 (1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについ	〇曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに	○旋律、音楽の縦と横との関係、変化などを聴き取	○変奏曲に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、
ピアノ五重そう曲「ます」第4		ついて理解している。	り、それらの生み出すよさや美しさを感じ取りなが	主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
楽章から	(2) 旋律、音楽の縦と横との関係、変化などを聴き取り、		ら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりにつ	
◎ピアノ五重奏「ます」第4	それらの生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き		いて考え、曲のよさなどを見いだし、曲全体を味わっ	
楽章から	取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の		て聴いている。	
	よさなどを見いだし、曲全体を味わって聴く。			
	(3) 変奏曲に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体			
	的・協働的に学習活動に取り組み、室内楽に親しむ。			

教科	音	音楽		学年 第6学年					
〈巻頭教木「つばさを		の内容との関わり図に合った表現を 方に気を付けを身ででいた。 方に気を付けを自己の がまり、 にでの がまするとの の出すととの をエ夫して。 の、 歌詞や出る の、 歌詞や あり、 音楽活動を楽し	こついて理解するとでするために必要な、「 自然で無理のない、	ともに、思いや意 呼吸及び発音の仕 響きのある歌い方 それらの働きが生 たことと感じ取った はにふさわしい表現 思いや意思いやも ることに興味をも 協働的に学習活	〇曲想と、旋律など音楽の構造とのと歌詞の内容との関わりについて到 〇思いや意図に合った表現をする。 呼吸及び発音に気を付けて、自然 響きのある歌い方で歌う技能を身に	型解している。 ために必要な、 で無理のない、		いがら、聴き取ったことと ついて考え、曲の特徴 て、どのように歌うかにつ	○歌詞や曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的 学習活動に取り組もうとしている。
校歌・江戸	5川区歌 1	との関わりに理ない。 たの関わりに理解自然 を身ばいを要がいる。 のりように、 のりように、 のりまさたこととののように のに必ずいる。 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、	するとともに、思いに	合った表現をするものである。気をつけて歌う技らの働きが生みと感じ取ったことと感じ取って表しいをもつ。 を感じ取ったことを感じ取って表しいをもつ。 でもち、音楽活動に取り組み、	〇曲想とリズム、旋律、変化や歌記 気持ちとの関わりに理解している。 〇思いに合った表現をするために 歌声及び発音に気をつけて歌う技いる。	必要な、自分の	〇リズム、旋律、変化を聴き 生み出すよさや面白さ、美したことと感じ取ったこととの見 想を感じ取って表現を工夫しいて思いをもっている。	いさを感じ取り、聴き取っ 関わりについて考え、曲	○江戸川区や大杉小学校の歌に興味をもち、音楽 活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に 取り組もうとしている。

(音のスケッチ) 言葉をもとにリズムで遊ぼう	1	(1) リズムのつなげ方や重ね方の特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解するととして、思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて、音楽をつくる技能を身に付ける。(2) リズム、強弱、速度などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音を音楽へと構成することを通して、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。(3) 言葉をもとにしてリズムで表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リズムアンサンブルに親しむ。	れらが生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解している。 〇思いや意図に合った表現をするために必要な、 音楽の仕組みを用いて、音楽をつくる技能を身に付	が生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き 取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考 え、音を音楽へと構成することを通して、どのように	〇言葉をもとにしてリズムで表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
〈にっぽんのうた みんなのうた〉 た〉 「おぼろ月夜」(共通教材)	3	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律やリズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や旋律の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	歌詞の内容との関わりについて理解している。 〇思いや意図に合った表現をするために必要な、 呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理の ない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けてい る。	み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ 取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふ さわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思	○歌詞や旋律の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
短調のひびき	3	(1) 曲想と調など音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、八長調やイ短調の楽譜を見て、歌ったり演奏したりする技能を身に付ける。 (2) 調、和音の響き、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、曲のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴いたりする。 (3) 長調と短調の響きの違いに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽に対する感性を育む。	解している。 〇思いや意図に合った表現をするために必要な、	〇調、和音の響き、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、曲のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴いたりしている。	動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取
アンサンブルのみりょく	5	(1) 曲想と強弱など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴きながら歌う技能を身に付ける。(2) 旋律や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 演奏者の思いを感じ取って聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの音楽に親しむ。	歌詞の内容との関わりについて理解している。 〇思いや意図に合った表現をするために必要な、 各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴きながら歌う 技能を身に付けている。	きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りなが ら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりにつ	〇演奏者の思いを感じ取って聴くことに興味をもち、 音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

くめざせ楽器名人>The Sound of Music 他	2	コーダーの音色と演奏の仕方との関わりについて理解す	いて理解している。 〇思いや意図に合った表現をするために必要な、 各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて	〇旋律やフレーズなどを聴き取り、それらの働きが 生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取った ことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の 特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏す るかについて思いや意図をもっている。	とに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・
(にっぽんのうた みんなのうた) たり われは海の子(共通教材)	2	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律や強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	歌詞の内容との関わりについて理解している。 〇思いや意図に合った表現をするために必要な、 呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理の ない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けてい	出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ	をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に
せん律のひびき合い		について理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響きを聴きながら演奏する技能を身に付ける。 (2) 音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 旋律の重なりや響きを味わいながら表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、多声音楽に親しむ。	ている。 ○各声部の楽器の音や全体の響きを聴きながら演奏する技能を身に付けている。	特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	がら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
音楽のききどころ	3	(1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解する。 (2) 音色や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、そのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさなどを見いだして聴く。 (3) 楽器同士の関わり合いや、曲の特徴を捉えて聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、バイオリンとピアノのアンサンブルに親しむ。	○曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに ついて理解している。	〇音色や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、そのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさなどを見いだして聴いている。	ことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体

豊かな表現	3	(1) 曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響き、伴奏を聴き、声を合わせて歌ったり演奏したりする技能を身に付ける。 (2) 旋律や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 声部の役割や、曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、ジャズをもとにした音楽や器楽合奏に親しむ。	楽の縦と横との関係や、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 〇各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。 〇各声部の楽器の音や全体の響き、伴奏を聴き、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。	○旋律、音の重なり、音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 ○旋律、音の重なり、反復、変化、音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさやの関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協
〈音のスケッチ〉 じゅんかんコードをもとにア ドリブで遊ぼう	3	(1) 和音と旋律との関わりや、和音や旋律のつなげ方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解するとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に旋律を変化させて表現する技能を身に付ける。 (2) 和音の響きや旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得る。 (3) 和音と旋律との関わりや、繰り返す和音進行をもとに即興的に表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、循環コード(繰り返す和音進行)の音楽に親しむ。	○発想を生かした表現をするために必要な、設定し た条件に基づいて、即興的に旋律を変化させて表	が生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと 感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的な	〇和音と旋律との関わりや、繰り返す和音進行をもとに即興的に表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
世界の音楽		たえ、変化、音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの 働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、 聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、 曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかや 演奏するかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見 いだし、曲全体を味わって聴いたりする。 (3)諸外国の音楽や楽器に興味をもち、音楽活動を楽しみ ながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、世界の 音楽に親しむ。	びかけとこたえ、変化、音楽の縦と横との関係との関わりについて理解している。 〇各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて声を合わせて歌う技能を身に付けている。 〇各声部の楽器の音や全体の響き、伴奏を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。	え、変化、音楽の縦と横との関係を聴き取りを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見いだし、曲全体を味わって聴いている。 〇リズム、旋律、音の重なり、反復、呼びかけとこた、変化、音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しきを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 〇リズム、旋律、音の重なり、反復、呼びかけとこたえ、変化、音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しきを感じ取りにている。随きが生み出すよさや面白さ、ましたを感じ取りに	楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組 もうとしている。
日本の音楽	3		化との関わりについて理解している。 〇呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。	〇音色、旋律を聴き取り、それらの働きが生み出す よさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取った	○我が国に伝わる音楽や楽器に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

思いをこめた表現 「ふるさと」 +器楽	(1)曲想とリズム、旋律や歌詞の内容との関わりについて 理解するとともに、呼吸及び発音に気を付けて、自然で 無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付け る。 (2)リズム、旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさ や面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ 取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図を もつ。 (3)歌詞や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組 み、日本のうたに親しむ。	りを理解している。 〇各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。	すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取っ	○歌詞や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、 音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
〈音のスケッチ〉 役割を決めて音階を もとにした音楽を つくろう	(1)全音音階の音やフレーズのつなげ方や重ね方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解するとともに、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能や、反復、呼びかけとこたえ、変化、音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得たり、どのように全体のとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりする。 (3)役割を生かした音楽づくりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、全音音階や黒鍵だけの五音音階に親しむ。	特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解している。 〇設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能や、反復、呼びかけとこたえ、変化、音楽の縦と横との関係を用いて音楽をつくる技能を身に付けている。	の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み 出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き 取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考 え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想 を得たり、どのように全体のまとまりを意識した音楽	
〈ジャズとクラシック音楽の 出合い〉 ラプソディー イン ブルー	(1) 曲想と、旋律やリズムなど音楽の構造との関わりについて理解する。 (2) 旋律やリズム、音色、呼びかけとこたえなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさや楽しさを見いだして聴く。 (3) ジャズとクラシックが融合した音楽に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、ピアノとオーケストラによる音楽に親しむ。	について理解している。		音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活